

□(株)麻生 飯塚病院 薬剤部の研究内容と実績

『飯塚病院 薬剤部の研究内容と業績』を6つの研究テーマに分けて報告します。

1. 栄養（NST）関連
2. 感染制御（ICT）関連
3. がん化学療法関連
4. 精神科薬物療法関連
5. 漢方薬関連
6. 一般業務関連（TQM活動などを含む）

1. 栄養（NST）関連

【 著書 】

- 1) 薬剤師の”輸液力”を発揮するーNSTにおける薬剤師の提案と実践
林 勝次
処方設計にチャレンジ これでわかる静脈栄養法 p215-221、じほう、2011
- 2) 栄養療法のギモン Q&A100+9 臨床応用編
林 勝次
ニュートリションケア 2013 年春季増刊、p34-45、2013
- 3) 管理栄養士が知っておくべき 水と電解質のキホン カルシウムイオン、リン酸イオン、重炭酸イオン
林 勝次
ニュートリションケア 6(9)、p878-883、2013

2. 感染制御（ICT）関連

【 論文 】

- 1) カルバペネム系抗菌薬の de-escalation を目的とした感染対策チームの教育的介入効果と問題点
室 高広、三好康介、梅田勇一、竹本伸輔、中村権一、神村英利、加留部善晴
日本病院薬剤師会雑誌 45(11)、1521-1524、2009

- 2) Carbapenem系抗菌薬の適正使用推進を目的とした医療薬学的アプローチに関する研究
室 高広
福岡大学薬学集報 11、1-8、2011
- 3) Population pharmacokinetic analysis of meropenem in Japanese adult patients
Muro T, Sasaki T, Hosaka N, Umada Y, Takemoto S, Yamamoto H, Kamimura H, Higuchi S, Karube Y
Journal of Clinical Pharmacy and Therapeutics 36(2)、230-236、2011

3. がん化学療法関連

【 論文 】

- 1) エトポシド点滴静注液100mg「サンド」に関する結晶析出の検討
荒木哲也、鰐口和也、竹本伸輔
新薬と臨床 58(1)、37-40、2009
- 2) 入院患者へのがん化学療法における薬剤師のリスクマネジメントへの取り組みとその評価
鰐口和也、室 高広、荒木哲也、竹本伸輔
日本病院薬剤師会雑誌 46(1)、99-101、2010

4. 精神科薬物療法関連

【 著書 】

- 1) 患者と治療者が互いに同意した薬剤変更から退院につながった一例
進 健司
月刊薬事 54(9)、p116、2012
- 2) 病棟薬剤業務実加算の意義と今後への期待 飯塚病院における取り組み～精神科病棟での取り組み～
進 健司、竹本伸輔
医薬ジャーナル 49(6)、123-127、2013

5. 漢方薬関連

【 著書 】

- 1) 「漢方ナーシング」 正しい薬の飲み方って？
持尾佳代子
週刊医学界新聞 2852、6-6、2009

6. 一般業務関連（TQM活動などを含む）

【 論文 】

- 1) お薬手帳に対する配付意識向上と配付数増加のための対策の効果
梅田勇一、室 高広、田中明子、千々和敦子、進 健司、吉村真理、金澤康範、竹本伸輔
九州薬学会会報 65、23-27、2011